

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
「暑さ対策」PR車両整備事業

## 1 事業概要

### 【目的】

本市の暑さ対策は、各種メディアで取り上げられるなど、注目度が高まっていますが、走る広告塔となる暑さ対策PR車両を導入することにより、更なる知名度の向上を目指します。

### 【内容】

暑さ対策をPRする車両を庁用貸出車として導入します。市の各部署がこの車両を利用し、市内外を走ることで暑さ対策を広くPRします。

また、車両にはタープテント等の資材を積載し、暑さを避けるための簡易的な休息所を設置できるようにします。

### 【効果】

市民等が走行しているPR車両を見ることで、暑さ対策に取り組む市の知名度向上が期待できるとともに、暑さ対策への意識啓発が図られます。

休息所を設置することで熱中症になるリスクを抑えることができます。

## 2 特徴やPRポイント

市では、「暑さ対策日本一」を目指し、若手職員による暑さ対策プロジェクトチームを結成して様々な暑さ対策事業を実施してきています。

そして、「熱中症予防声かけプロジェクト」が主催するひと涼みアワードにおいて8年間で6回のトップランナー賞を獲得しています。

プロジェクトチームが提案した事業の一つとして本事業を実施します。

## 3 その他

※ 資料の有無（  有 ・  無 ）

担当者 総務部 庶務課 担当 宇田・野口  
連絡先 TEL 048-526-5433(直通) 内線 234

夏期(案)マグネット



＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等

「暑さ対策」熱中症に備えるガイドブック発行事業

## 1 事業概要

### 【目的・内容】

熱中症対策についてまとめた「熱中症に備えるガイドブック」を作成し、市民に配布（市報同時配布）することで、市民一人一人に熱中症についての知識を身に付けてもらい、熱中症罹患者を減少させる。

◎ガイドブックは次の5項目の構成とする。

- (1) 暑さに備える
- (2) 子どもの熱中症に備える
- (3) 高齢者の熱中症に備える
- (4) 運動時の熱中症に備える
- (5) 熱中症の応急手当を知る

### 【効果】

- ・市民一人一人に熱中症に関する知識を身に付けてもらうことにより、熱中症になるリスクを減らす。
- ・熱中症になってしまった際の対応を身に付けてもらうことにより、重度の熱中症患者を減らす。
- ・全市一丸となって熱中症対策に取り組む機運を醸成する。

## 2 特徴やPRポイント

子どもや高齢者など熱中症にかかりやすい対象者ごとに項目を分けて見やすくするとともに、幅広い層に見てもらえるようわかりやすく作成している。

## 3 その他

暑さ対策プロジェクトチームによる提案事業です。

※ 資料の有無（ 有 ・  無 ）

担当者 市民部 健康づくり課 担当 吉野  
連絡先 TEL048-528-0601 内線 ー



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

## 事業の名称等

「暑さ対策」外付け日よけアシスト事業

### 1 事業概要

#### 【目的】

市内において、住宅の窓に室内温度上昇の抑制効果の高い「外付け日よけ」を設置した市民に対し、その費用の一部を補助することで、室内での熱中症対策を推進します。

#### 【内容】

市内に住宅を所有又は借用し、居住している方で、令和2年度に、その住宅の窓に外付け日よけの設置を行った市民を対象に、その費用の一部を補助します。

補助対象となる外付け日よけは、住宅の外側での使用を前提に製造されたサンシェード又はブラインドです（すだれやよしず、室内ブラインドなどの製品も、日射熱を遮る効果がありますが、本補助金では対象外としています。）

補助金額は、外付け日よけの購入・設置経費(税抜)の1/5（上限2万円）です。

#### 【効果】

外付け日よけには、窓からの日射熱を約80%カットして、室内の気温上昇を抑制する効果があるため、室内での熱中症発生防止につながります。

また、エアコン(冷房)の稼働率減少による省エネルギー効果もあり、地球温暖化対策としても有効です。

### 2 特徴やPRポイント

- ・ 当市暑さ対策事業のひとつとして実施します。
- ・ 県内初の実施です(現在、外付け日よけの設置補助を行っている自治体は全国にありません)
- ・ 熱中症は約46%が室内で発生しており(令和元年)、特に、体温調節が苦手な子どもや体温調節機能が衰えてくる高齢者の発症が多くなっています。室内の気温上昇を抑えることで熱中症に罹るリスクを抑えられるため、対策のひとつとして外付け日よけの普及促進を図ります。
- ・ 省エネルギー効果も期待でき、環境に配慮した地球温暖化対策の施策の一つとして、暑さ対策日本一を掲げる本市が先陣を切って、外付け日よけの普及促進に取り組んでいきます。

### 3 その他

本市では、平成29年に室内熱中症対策プロジェクト「クールdeピースPROJECT」を株式会社LIXILとともに立ち上げ、室内熱中症ゼロを目指した活動を行っています。

平成29年は市立保育所等に外付け日よけを設置し、平成30年は設置した日よけの効果測定と、熱中症の専門医を招いた室内熱中症予防セミナーを実施しました。令和元年度は『外付け日よけ「スタイルシェード」実証実験プロジェクト』によりモニター30名を募集したところ、349件の申込みがありました。

※プロジェクトに関するお問い合わせ先は 政策調査課(048-524-1114)となります。

※ 資料の有無(  有 ) ・  無 )

担当者 環境部 環境政策課 担当 茂木 愛  
連絡先 TEL 048-536-1547 内線

外付け日よけに (案: R2.1末時点)

補助金を交付します!

経費の20%  
最大2万円!

(まち元気「熊谷市商品券」  
で交付します)



補助対象は、  
外付けサンシェードと  
外付けブラインドです。

外付け日よけにはこんな効果!

★日射熱を防いで、室温上昇抑制!

日射熱の80%程度をカット!

★エアコンの省エネ効果!

室温と送風温度の差による不快感が減少!



## 交付対象者

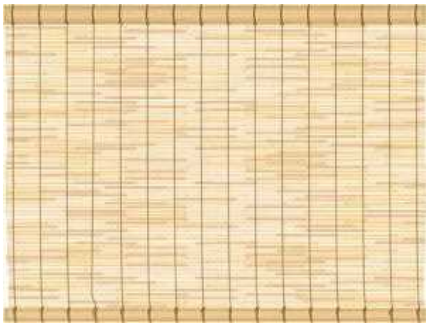
市内にお住まいで外付け日よけを設置した方  
※実際にその住居、居室にお住まいの方に限ります。

## 申請の流れ

- ① 補助対象の製品であるか十分に確認の上、  
外付け日よけの設置を行う。
- ② 申請書兼請求書に必要書類を添付し  
環境政策課へ提出。

※申請は同年度内に設置した方に限ります。  
また、申請は同一年度内1回に限ります。

## 交付対象外



すだれ



室内ブラインド

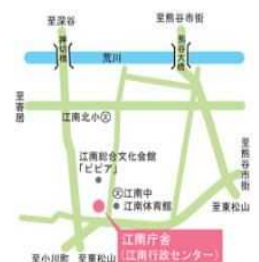


よしず

これらの製品も、日射熱を遮る効果はありますが、本補助金の対象外となります。補助金利用を検討されている方は、御注意ください。

### 〈連絡先〉

〒360-0192 熊谷市江南中央一丁目1番地  
熊谷市役所 江南庁舎2階  
熊谷市 環境部 環境政策課 環境政策係  
☎:048-536-1547 Fax:048-536-2009



＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等

「暑さ対策」遊具で遊べるんるん事業

## 1 事業概要

### 【目的】

夏場でも子どもたちが安心して遊ぶことができるよう、公園遊具の高温化による火傷の危険性を改善し、暑さ対策に考慮した公園づくりを行います。

### 【内容】

太陽光による遊具表面の高温化を抑えるために、「熱交換塗料」を塗布します。  
令和2年度は実証実験として、新堀第4公園の遊具に熱交換塗料を塗装し、温度の比較や公園利用者へのアンケート調査等により効果を検証します。

### 【効果】

子どものうちから夏場でも公園などの屋外で遊ぶ習慣を身につけることで、汗腺の数が増加し、熱中症になりにくい体づくりにも繋がります。

## 2 特徴やPRポイント

熱交換塗料は、熱エネルギーを運動エネルギーに交換して、塗料内で一定以上の熱量を消化することにより、夏場は余分な蓄熱・放射熱が発生せず、逆に冬場は一定温度を蓄熱する特徴を持つ塗料です。  
平成25年度には、「暑さ対策」保育所ひんやりペタペタ事業で市内9保育所に使用され、高い効果が認められています。

## 3 その他

※ 資料の有無（ 有 ・  無 ）

担当者 都市整備部 公園緑地課 担当 徳田  
連絡先 TEL 0493-39-4806(直通) 内線

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
市民協働「熊谷の力」身体障害児の生活調査等事業

## 1 事業概要

### 【目的】

潜在化しがちな身体障害児（以下、肢体不自由児）の成長に伴うケアの課題を明らかにします。

### 【内容】

特定非営利活動法人NPOにじいろ（以下、にじいろ）と協働で、肢体不自由児を育てる家庭に生活調査を行います。また、その調査結果を共有するため、行政機関や地域福祉に携わる専門職、市民とのシンポジウムを開催します。

### 【経緯】

にじいろは、重症心身障害児家族の会として始まり、重症心身障害児者とその家族が地域で安心安全に暮らせる環境づくりを目指して活動しています。在宅での育児で生じる困難さが外部から見えにくいこと、家族が周囲に悩みを打ち明けにくいことから、実情の把握が難しいとされてきました。

### 【影響・効果】

市民や関係機関と連携し、当事者家族による生活実態の発信と課題共有の機会を創出することにより、肢体不自由児のより良い子育て支援に繋げることができます。

## 2 特徴やPRポイント

障害児を育ててきた経験から得られた知識・知見をもって、当事者家族が中心となり、課題発掘に当たることが当事業の特徴です。これまで見えてこなかった障害児の育ちがクローズアップされることが期待されます。

## 3 その他

協働事業者：特定非営利活動法人NPOにじいろ

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当者 福祉部 障害福祉課 担当 松澤 安由美  
連絡先 TEL 048-524-1111 内線 287



＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等

市民協働「熊谷の力」くまっしえ育自サイト開設事業

## 1 事業概要

### 【目的】

今の子育て世代は、地域からの支援につながりにくい現状があります。日中一人で育児をしている親も多く、インターネットの情報は非常に有益なものであると考えられます。そこで、熊谷市地域子育て支援拠点連絡会くまっしえが、それぞれの拠点が持つ子育ての知識や経験を生かして、親として育つ過程に寄り添った支援を行うこと（育自）を目的としたインターネットサイトを開設します。

### 【内容】

熊谷市地域子育て支援拠点連絡会くまっしえによる育自サイトを開設します。子育て支援情報や子どもの月齢ごとのアドバイス等を提供するとともに、地域子育て支援拠点等のページを作成し、利用の促進を図ります。

### 【効果】

育児に関する信頼できる情報を提供するだけでなく、地域子育て支援拠点の周知にもつながります。また、今まで拠点を利用していなかった親に対してインターネットを通して拠点をPRすることができ、拠点（地域）とのつながりに結び付けることができます。また、身の回りに頼ることができる人がいない親や拠点に出向くことができない親にとっても、信頼できる拠点スタッフからの情報を得られるインターネットサイトは心の支えになります。

## 2 特徴やPRポイント

この育自サイトは、子育てをする親が「自」らを「育」てるためのインターネットサイトです。地域子育て支援拠点に来た親に対して支援を行うだけでなく、インターネットという子育て世代にとって身近なツールを使った新しい支援を行っていきます。また、子育て世代包括支援センター「くまっこるーむ」や地域子育て支援拠点内にある「相談室」の子育て支援コーディネーターとも連携し、切れ目のない子育て支援のバックアップを目指します。

## 3 その他

協働事業者：熊谷市地域子育て支援拠点連絡会くまっしえ 代表 大谷光代

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当者 福祉部 こども課 担当 伊勢亀  
連絡先 TEL 048-524-1111 内線 255

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
FMクマガヤ防災活用事業

## 1 事業概要

- 【目的】  
災害時の情報伝達手段の充実を図ります。
- 【内容】  
  - ・FM放送難聴エリア解消のため、市本庁舎屋上に放送用アンテナと送信システムを設置します。
  - ・各避難所にラジオを配備し、避難者への情報提供手段として活用します。
- 【経緯】  
台風第19号により避難情報を発令した際、FMクマガヤは放送時間を延長し、市の防災情報に加えて独自に収集した避難所の様子や河川の水位等の有益な情報をきめ細かに放送してくださいました。情報伝達手段としての有効性が明らかになるとともに、市民から好評をいただいています。
- 【効果、影響】  
  - ・難聴対策と避難所での情報提供を同時に実現することで、防災力の強化につながります。
  - ・防災行政無線放送の難聴対策が、他の方法に比べて低コストで効果的に実現できます。

## 2 特徴やPRポイント

- ・FM放送は市販のラジオで受信でき、高齢者でも手軽に扱えます。
- ・電池式ラジオであれば、停電時にも情報収集することができます。
- ・FMクマガヤ整備費補助金：補助率1/2 上限200万円

## 3 その他

- ・市とFMクマガヤは、「防犯・防災情報の緊急放送に関する協定」を締結しています。  
締結日：平成31年2月13日

※ 資料の有無（ 有 ・ **無** ）

担当者 市長公室 危機管理課 担当 松村  
連絡先 TEL048-524-1111 内線 300

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
防災のまちづくり事業

## 1 事業概要

### 【目的】

地域コミュニティの醸成と地域防災力の強化を目指し、自主防災組織の育成・支援や災害用資機材及び備蓄品の整備を通して、「災害に強いまちづくり」を推進します。

### 【内容】

- ・【自助】防災ハザードマップを作成・配布するほか、市報、ホームページ、パンフレットや講演等により、市民の防災意識を高めます。
- ・【共助】自主防災組織の訓練、資機材整備を支援するほか、自主防災組織の育成を図ります。
- ・【公助】アレルギー対応の非常食や資機材の備蓄を計画的に進めるほか、毛布等の備蓄品を大幅に充実させます。

### 【効果、影響】

自助・共助・公助をそれぞれ強化・連携することにより、防災力を強化します。

## 2 特徴やPRポイント

- ・「1,000年に1回程度発生する規模の大雨」を想定した防災ハザードマップを作成し、全戸配布します。
- ・台風第19号の経験を踏まえ、避難者のための毛布等の備蓄品を大幅に充実させます。また、台風第15号の教訓を踏まえ、ブルーシートやロープ等の備蓄を増やして風水害に備えるとともに、発電機や投光器等の備蓄も増やすなど、停電対策も強化します。

## 3 その他

※ 資料の有無（ 有 ・  無 ）  
担当者 市長公室  
連絡先 TEL048-524-1111

危機管理課 担当 小林  
内線 300



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
空き家等対策事業

## 1 事業概要

### 【目的】

周辺の生活環境に悪影響を及ぼす可能性のある特定空家等や不良住宅の解体を推進し、地域住民の生活環境を保護することを目的とします。

### 【内容】

- ① 除却補助制度（新規）  
令和元年度に実施した行政代執行を踏まえ、空き家の近隣住民の生活環境の保全を、所有者等自らにより行うため、特定空家等や不良住宅の所有者が、自らその特定空家等を解体する場合の工事費に対して、補助金を交付します。
- ② 行政代執行  
市内にある7件の特定空家等のうち、倒壊の危険など近隣住民等の生活への被害が及ぶ恐れが高くなった特定空家等について、所有者等に対して解体等の改善措置を命じ、その措置が履行されなかった場合、空家等対策の推進に関する特別措置法第14条第9項に基づく除却等の行政代執行を行います。

### 【効果】

特定空家等や不良住宅を除却することにより、近隣住民の生活環境を保全することができ、市民が安全・安心に暮らせるまちに寄与します。

## 2 特徴やPRポイント

- ① 除却補助制度
  - ・補助額は上限30万円を想定。
  - ・県内では、川口市、行田市、本庄市、東松山市、蕨市、新座市、坂戸市、ときがわ町、神川町の9市町が解体補助金有。
- ② 行政代執行
  - ・本市では、令和元年度（12月25日から1月27日まで）に1件の特定空家等の解体除去を実施。（県内では2例目。家屋除却は県内初事例）

## 3 その他

代執行に当たり、実施の場所等については実施決定後に公表を行います。

※ 資料の有無（ 無 ）

担当者	市民部	安心安全課	担当 持田
連絡先	Tel048-524-1111		内線 328



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
安全なまち推進事業

## 1 事業概要

### 【目的】

地域の防犯を支援し、犯罪のない安心で安全なまちづくりを推進します。

### 【内容】

- ① 自治会設置の防犯灯LED化を推進するため、その設置費用の一部を補助します。  
(12,820千円：継続)
- ② 市内主要箇所へ防犯カメラ20台を新設します。(9,000千円)
- ③ 地域防犯を目的として防犯カメラを設置する自治会に対し、その設置費用の一部を補助します。(3,000千円：継続)

### 【経緯】

市では、明るく、安心して暮らせる安全なまちづくりを進めています。犯罪抑止効果を高めるため、防犯カメラを市内の効果的な場所に設置するほか、自治会の「地域の安全は地域で守る」の意識のもと、防犯カメラや防犯灯のLED化について、設置費補助を実施します。

### 【効果】

防犯カメラによる犯罪抑止力により、市内の防犯を推進し、犯罪のない地域社会の安心・安全に寄与することが期待できます。

## 2 特徴やPRポイント

自治会が設置する防犯カメラに対する補助事業の補助率は、対象経費の4分の3以内（100円未満切り捨て）で、1自治会につき、1年度あたり15万円を限度に補助します。

## 3 その他

※ 資料の有無( 無 )

担当者 市民部 安心安全課 担当 飯島 正彦  
連絡先 TEL 048-524-1386 内線 284

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
都市公園複合遊具更新事業

## 1 事業概要

### 【目的】

多くの市民が利用する公園施設のうち、既存の大型遊具を安全で親しみのある魅力的な複合遊具にリニューアルすることにより、未来を担う子供達の利用促進と公園のにぎわい化を図ります。

### 【内容】

既設の老朽化した大型遊具を近代的な複合遊具に更新します。  
設置場所：熊谷さくら運動公園（昭和46年設置）

### 【経過】

熊谷さくら運動公園の大型遊具2基は、老朽化が進行するとともに安全性が確保できないため、現在は使用中止となっています。

### 【効果】

大型遊具を更新することにより、公園利用者のさらなる増加や、満足度の向上が期待されます。

## 2 特徴やPRポイント

特に安全性に配慮して鉄製等の遊具から強化繊維プラスチック製（FRP製）のものに入れ替え、子供たちを中心とした多くの利用者にとって快適な空間になると期待しています。

## 3 その他

熊谷さくら運動公園の年間利用者数 320,329人（平成30年度）

※ 資料の有無（ 有 ・  無 ）

担当者 都市整備部 公園緑地課 担当 水野  
連絡先 TEL 0493-39-4806(直通) 内線



＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
クビアカツヤカミキリ被害拡大防止事業

## 1 事業概要

### 【目的】

特定外来生物クビアカツヤカミキリの被害がサクラを中心に急速に拡大しています。拡大防止対策として最も有効な方法は、幼虫が育ち、成虫の発生源となる被害木を伐採することです。そこで、クビアカツヤカミキリの被害拡大防止のため、被害木を所有する個人や事業者に対して伐採費用の一部を補助します。

### 【内容】

補助対象者：市内に植生しているクビアカツヤカミキリによる被害木を所有し、伐採した個人及び事業者  
補助金額： 伐採費用の1/2（百円未満切捨、上限5万円）

### 【影響】

被害木を伐採することで成虫の飛散を防ぎ、被害の拡大を防止できます。

### 【効果】

補助制度が周知されることで、被害木を所有する個人の自主的な対策が促され、被害拡大防止が一層図られます。クビアカツヤカミキリの被害について周知が図られます。

## 2 特徴やPRポイント

被害木伐採にかかる費用の一部を補助する制度は県内初です。（栃木県足利市に補助制度あり。）

サクラは、多くの日本人にとって特別な樹木です。そんなサクラを伐採することは、大変苦しい決断ですが、寄生された樹木から羽化した成虫が拡散することを防ぎ、ほかのサクラを守るため、そして、日本のお花見を未来へ伝えるために被害木の伐採を促します。

## 3 その他

被害木の種類：サクラ、ウメ、スモモ、モモなどのバラ科の樹木。

※ 資料の有無（  有 ・  無 ）

担当者

環境部

環境政策課

担当 伊藤

連絡先

TEL 048-536-1547

内線

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
太陽光発電等普及推進事業

## 1 事業概要

### 【目的】

再生可能エネルギーによる温暖化対策、エネルギーの地産地消及びエネルギー使用の効率化等を図り、地球環境への負荷を軽減します。

### 【内容】

- 補助対象設備を設置した方に、設置費用の一部を補助します。
- ・太陽光発電システム（1kWあたり2万円／上限10万円）
  - ・太陽熱利用システム（自然循環型：一律1万円、強制循環型：一律3万円）
  - ・家庭用燃料電池システム（補助対象経費の5％／上限5万円）
  - ・家庭用蓄電システム（補助対象経費の5％／上限5万円）
  - ・住宅用エネルギーマネジメントシステム（HEMS）（一律2万円）
  - ・地中熱利用システム（補助対象経費の5％／上限10万円）

### 【影響】

再生可能エネルギーの普及拡大、エネルギー使用の効率化及び電力需要の安定化等を図ります。

### 【効果】

太陽光発電システムや地中熱利用システムによる創エネ、家庭用燃料電池システムによる省エネ、家庭用蓄電システムによる蓄エネ、住宅用エネルギーマネジメントシステム（HEMS）によるエネルギーの「見える化」を実施することにより、環境に対する意識をより一層高めます。また、課題となっている家庭部門の温室効果ガス排出の削減につながります。

## 2 特徴やPRポイント

継続実施している補助金に、令和元年度に新設した地中熱利用システム設置費補助金も加え、令和2年度では同一事業として実施します。各システムの導入を後押しすることで「創エネ」「省エネ」「蓄エネ」による温暖化対策を推進します。

## 3 その他

※ 資料の有無（ 有  無  ）

担当者 環境部 環境政策課 担当 大澤  
連絡先 TEL 048-536-1547 内線

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
市役所通線道路改良事業

## 1 事業概要

### 【目的】

市役所通線と国道17号の交差点における渋滞緩和を目的とした整備を実施します。

### 【内容】

国道17号との交差点北側において、市役所通線の中央分離帯を改修し、右折車線を設置します。

### 【効果】

現況では右折車線の幅員が狭く、直進車線から右折車線へのシフトがスムーズに行えないため、朝夕の混雑時には渋滞が発生していますが、本整備を行うことで渋滞の緩和が図られます。

## 2 特徴やPRポイント

朝夕の渋滞緩和が図られ、道路の利便性が向上します。

## 3 その他

※ 資料の有無（ 有 ・  無 ）

担当者 建設部 道路課 担当 宇佐美  
連絡先 (道路課) TEL 048-524-1111 内線 352

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
東武熊谷線跡地道路改良事業

## 1 事業概要

### 【目的】

中心市街地から妻沼地区へのアクセス向上及び渋滞緩和を目的とした幹線道路の整備促進を図ります。

### 【内容】

本事業は、東武熊谷線の跡地を借り受け、道路の整備を行っているものです。  
令和2年度から現在未整備となっている、市立大幡中学校北側道路から県道葛和田新堀線までの道路整備を行います。

### 【効果】

中心市街地と妻沼地区を結ぶ地域拠点間の連携強化を図るとともに、並行する幹線道路の渋滞緩和が図れます。

## 2 特徴やPRポイント

道路網の強化を図ることにより、市内道路の利便性を促進します。

## 3 その他

※ 資料の有無（ 有 ・  無 ）

担当者 建設部 道路課 担当 宇佐美  
連絡先 (道路課)TEL 048-524-1111 内線 352

<速報>  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



## 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
籠原駅南口線道路改良事業

### 1 事業概要

**【目的】**

籠原駅へのアクセス向上及び歩行者等の安全確保を目的として幹線道路の整備を進めます。

**【内容】**

籠原駅南口線は、J R 籠原駅南口と主要地方道路深谷東松山線を南北に結ぶ都市計画道路で、籠原駅南口から県道深谷東松山線までの未整備区間約820mの整備を進めます。

令和2年度は、用地買収、物件補償及び水路切り直し工事を行います。

**【効果】**

歩道が整備されることにより、小中学校の児童、生徒及びJ R 籠原駅利用者の安全の確保を図ることが可能となります。また、周辺住民の利便性の向上を図ります。

### 2 特徴やPRポイント

公共下水道の整備も併せて進めることにより、沿線住民の快適な生活環境の拡充も図ります。

### 3 その他

※ 資料の有無（ 有 ・ **無** ）

担当者 建設部 道路課 担当 田沼  
連絡先 （道路課）TEL 048-524-1111 内線 351

<速報>  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
生活道路及び排水路の整備の推進

## 1 事業概要

### 【目的】

地域の利便性及び通行の安全性に配慮した生活道路の整備と、道路の維持管理や排水路整備を行い生活環境の改善を図ります。

### 【内容】

- ・道路整備事業  
陳情・要望による、地域の狭い生活道路の拡幅改良、側溝整備及び舗装新設等を「熊谷市道路整備の事業実施に関する要綱」に基づき、必要性・緊急性を評価し実施します。
- ・道路維持経費  
幹線道路や生活道路の老朽化した舗装補修と街路樹等の管理を行います。
- ・排水路等維持管理経費  
農業用排水路を除く排水路環境改善のための整備や除草等の管理を行います。

### 【効果】

生活道路の利便性の向上、道路の適切な維持管理により良好な生活環境を創出します。また、排水路整備等により適正な流れを確保し、水路環境の改善を図ります。

## 2 特徴やPRポイント

- ・道路整備事業  
「熊谷市道路整備の事業実施に関する要綱」（道路事業評価システム）により、公平性を確保し、効果的に事業を進めています。
- ・道路維持経費  
積極的に補修や整備を行うことにより、地域の利便性の向上や安全の確保が図られます。
- ・排水路等維持管理経費  
除草作業の軽減を図るため、防草コンクリート施工による恒久的な対策を講じます。

## 3 その他

※ 資料の有無（ 有 ・ **無** ）

担当者	建設部	道路課	担当	宇佐美
	建設部	維持課	担当	田中
	建設部	河川課	担当	石原
連絡先	(道路課) TEL 048-524-1111		内線	352
	(維持課) TEL 048-524-1111		内線	540
	(河川課) TEL 048-524-1111		内線	355



&lt;速報&gt;

令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表

# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
小中学校学力向上補助員の配置

## 1 事業概要

### 【目的】

学力向上補助員の増員を継続して実施し、児童生徒に対するきめ細やかな学習支援を行うことで、学力日本一を目指します。

### 【内容】

- ・市内小・中学校に配置し、児童生徒に対するきめ細かな指導を通して、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図ります。
- ・個に応じたきめ細かな学習指導を行うために、授業において担当教諭を補助します。
- ・令和2年度は10名増員します。

### 【効果】

- ・計画的に、支援が必要な学校に学力向上補助員を配置することで、市全体の学力を伸ばすことができます。
- ・市内の学力格差をなくし、市全体の学力の底上げを図ることができます。
- ・学力向上だけでなく、生活指導の部分でも児童生徒の様子をきめ細かくサポートし、市の目指す知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の育成に寄与します。

## 2 特徴やPRポイント

- ・学力向上における大きなポイント、「個に応じた指導」を充実させることができ、個別の支援が必要な児童生徒にも対応できます。
- ・児童生徒について、担任や管理職と情報交換ができ、児童生徒理解に非常に役立っています。
- ・児童生徒に寄り添う存在が増えることで、児童生徒が安心して学習に取り組むことができます。
- ・教員の仕事の負担軽減を図ることができます。

## 3 その他

- ・平成31年度（令和元年度）の全国学力・学習状況調査結果では、全国平均を超えた学校が小学校25校（29校中）・中学校11校（16校中）でした。小学校は11校が全国1位の石川県、秋田県を超えており、小学校「国語」は全国1位、2位の県と同じレベルの成績であり、限りなく「日本一」に近い結果となりました。
- ・令和元年度の新体力テストにおける小学5年生と中学2年生を抽出した全国調査の結果は、男女ともに全国1位の都道府県を超えており、限りなく「体力日本一」に近い結果となりました。

※ 資料の有無（ 有 ・ **無** ）

担当者 教育委員会 学校教育課 担当 深澤 信也  
連絡先 Tel 048-524-1111 内線 386

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等

小中学校ICT環境整備事業

## 1 事業概要

### 【目的】

「学力日本一」を目指す熊谷教育を進めるにあたり、「大型提示装置」「指導者用コンピュータ」「実物投影機」を小学校第4・5学年の普通教室と少人数教室、中学校全学年の普通教室と特別教室に導入し、子供たちの情報活用能力の育成と教職員の授業力向上・負担軽減を図ります。

### 【内容】

○「大型提示装置」「指導者用コンピュータ」「実物投影機」を小学校第4・5学年の普通教室110学級と少人数教室29学級、中学校全学年の普通教室146学級と特別教室16学級に1セットずつ、合計301セットを導入します。

### 【効果】

- ①「資料を大きく提示でき、児童生徒への説明が分かりやすくなる」  
写真や図表などを大きく提示することにより、児童生徒の視線が集まり、説明がより分かりやすくなります。また、児童生徒が使っている教材を大きく投影し、解き方や結果を見せることができます。黒板とチョークを使ったこれまでの授業形態を大きく変えるものではなく、ICT機器の併用で、教育効果を高めることができます。
- ②「学習への関心や意欲を高めることができる」  
授業の初めに学習に関連する画像や動画を大きく映して児童生徒に見せることで、関心を高めることができます。また、授業の終わりに実験の様子や活動の様子等を動画で振り返ることで、学習内容をより深く定着させ、次の学習課題への意欲を高めることができます。
- ③「知識及び技能を定着させることができる」  
デジタル教科書を使い、漢字や英単語など、知識の定着が大切な教科で繰り返し表示したり、覚えにくいところを重点的に指導することで、知識及び技能を定着させることができます。

## 2 特徴やPRポイント

- 今年度導入を行った小学校第6学年の児童からは、「ノートに書いた解き方を大型提示装置に映し出し、発表することができるので、自分の考えを友達に伝えやすくなった。」という感想が多く、学習効果を高めています。
- 6年生担任からは、「パソコン室に行かなくても教室で映像資料を児童に見せることができ、授業でICT機器を活用しやすくなった。」「教室にいつも置かれているため、ICT機器の準備と片付けがなく、便利である。」と、教職員の負担軽減につながっています。
- 各機器は、移動ができるため、必要に応じ、様々な場面、場所で活用できます。

## 3 その他

- 大型提示装置…導入を予定しているのは、65インチ以上の電子黒板です。
- 小学校には、新学習指導要領に対応した国語科、社会科、算数科、理科、英語科のデジタル教科書を導入していきます。中学校には、英語科のデジタル教科書を配布済です。

※ 資料の有無(  有 ・  無 )

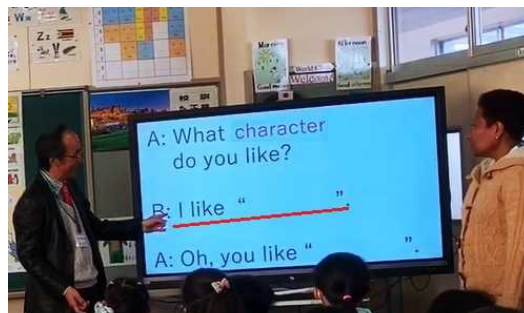
担当者 教育委員会 学校教育課 担当 高草木裕也  
連絡先 TEL 内線 386

## ICT を活用した授業例

### (1) 大型提示装置の活用

熊谷市立小中学校での大型提示装置は、電子黒板を導入する。

電子黒板は、拡大提示した画像の注目させたい箇所に印を付けたり、補足説明を書き加えることができる。

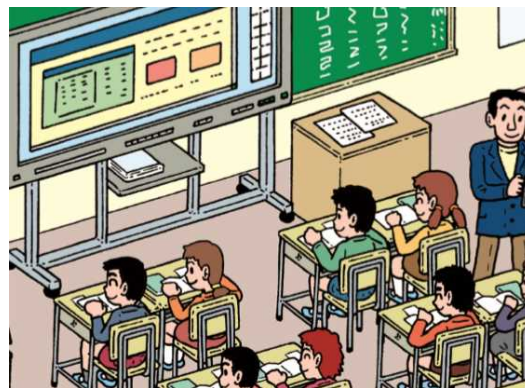


図：市内小学校の授業実践より

### (2) 指導者用コンピュータの活用

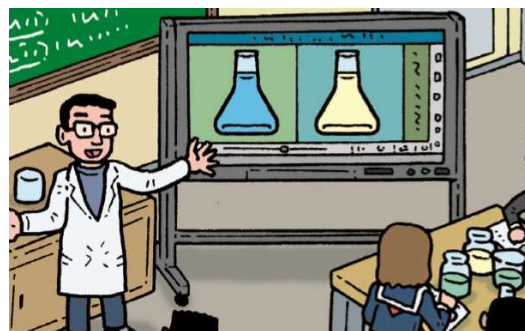
指導者用コンピュータにデジタル教科書をインストールすることができる。デジタル教科書は、教科書の内容を内蔵している。

大型提示装置に映し出し示すと、教科書のどの部分を説明しているのか分かりやすくなる。また、関連する写真や映像、音声などが入っていて、子供たちに提示することができる。



指導者用コンピュータはDVD教材や撮影した映像を再生できたり、デジタルカメラで撮った写真を提示したりできる。

理科の実験で撮影したものを提示し、学習を振り返ることができる。



### (3) 実物投影機の活用

実物投影機を大型提示装置に接続することで、実物投影機のカメラに映ったものを大きく見せることができる。

子供たちが調べたり、考えたり、まとめたりしたものを提示しながら説明できる。具体的には、実物投影機で自分の作品を拡大提示しながら説明したり、共有した他の子供たちから感想を得たり、意見を交換したりすることができる。

家庭科や書写の授業などで実物投影機を用いて教師の手元を映し、手本を見せることにより、一斉授業での指導をスムーズに行うことができる。



図：ICT 教育環境整備ハンドブックより

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
小学校・中学校校舎大規模改造事業

## 1 事業概要

### 【目的】

児童生徒の教育環境の向上を図ることを目的とし、校舎の老朽化対策を行います。

### 【内容】

校舎の老朽化対策として、外壁改修、屋上防水等の工事を校舎の経年数や劣化度等を勘案し、毎年度計画的に実施します。熊谷西小学校、籠原小学校、三尻中学校については、教室内も併せて改修を行います。

令和2年度は、熊谷東中学校を当初予算に計上、また、熊谷西小学校、籠原小学校、三尻中学校の3校について、令和元年度3月補正予算に計上し、令和2年度に繰り越して実施します。

- ・小学校（2校）・・・熊谷西小学校、籠原小学校
- ・中学校（2校）・・・熊谷東中学校、三尻中学校

### 【経緯・経過】

学校施設については、校舎や屋内運動場の耐震化工事が完了しましたので、今後は経年劣化した校舎の老朽化対策に取り組みます。

なお、この事業は、熊谷市アセットマネジメント基本方針・基本計画を踏まえながら実施します。

### 【影響・効果】

施設の老朽化対策を図ることで児童生徒が安全で快適な学校生活を送ることができます。

## 2 特徴やPRポイント

校舎の改修により、学校施設の安全性・快適性が高まり、教育環境も向上します。

## 3 その他

※ 資料の有無（ 有 ・  無 ）

担当者 教育委員会 教育総務課 担当 田谷・茂木  
連絡先 TEL048-524-1111 内線 371

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



## 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
小学校・中学校トイレ整備事業

### 1 事業概要

#### 【目的】

児童生徒の教育環境の向上を図るため、学校トイレの整備を計画的に実施します。

#### 【内容】

学校トイレの老朽化対策として、給排水管の改修、トイレの洋式化、床の乾式化等の工事を校舎の経年数等を勘案し、毎年度計画的に実施します。

令和2年度は、令和元年度3月補正予算に計上し、令和2年度に繰り越して、次の5校の工事を実施します。

小学校（3校）・・・玉井小学校・妻沼小学校・江南南小学校  
中学校（2校）・・・吉岡中学校・妻沼西中学校

#### 【経緯・経過】

学校トイレは、老朽化が顕著なため、平成30年度より改修事業を開始し、小・中学校あわせて14校の整備を実施いたしました。

令和2年度は、5校の整備を予定しており、今後も児童生徒に対する快適性や衛生面を確保するという観点から、計画的に実施いたします。

#### 【影響・効果】

学校トイレは児童生徒が学校生活を送る上で欠かせない空間であり、整備を行うことで児童生徒が気持ちのよい学校生活を送ることができます。

### 2 特徴やPRポイント

これまでの汚い・臭い・暗いなどのネガティブなイメージの学校トイレを、明るく、清潔感のある空間に生まれ変わるよう整備を進めていきます。

### 3 その他

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当者 教育委員会 教育総務課 担当 田谷・茂木  
連絡先 Tel048-524-1111 内線 371





熊谷市

## 記者クラブ取材情報（予算関連）

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表

事業の名称等  
NEXT商店街くまがや事業

### 1 事業概要

- 【目的】  
市街地にある商店街の活性化及び賑わいの創出のため、空き店舗等の活用やイベントの開催支援を行い、中心市街地の賑わいの復活を目指します。
- 【内容】  
○実行委員会（活動主体）の活動支援及び事業運営費補助  
・平成30年10月から実施してきた「星川夜市-Hoshikawa Night Bazar-」や、昨年11月に開催した「くままーけっと」を運営する実行委員会活動を支援します。  
・各々のイベントの定着と認知度の拡大に向けて、質の向上に努めます。  
○「空き家バンク」管理運営による、中心市街地の空き家の活用強化、創業推進  
・イベント出店者や創業希望者に対して、中心市街地エリアでの個店開業に繋げるため、「空き家バンク」HPを継続的に運営し、物件の掲載件数増加や開業支援を行います。  
・空き店舗をリノベーションして開設した「シェアカフェ事業」の取組を契機として、創業希望者のスタートアップを支援し将来の空き家・空き店舗活用の担い手を支援します。  
○星川沿道周辺における多目的機能の設置検討  
・星川周辺エリアにおいて、気軽に立ち寄れる休憩スペースとトイレを含めた多目的機能の設置について、適地選定調査や導入機能案の検討を進めます。
- 【影響】  
・近隣商店街の方々からの本事業に対して関心の高まりを感じ、活動主体の強力な支援者になってくれるなどの意識改革が図られてきています。
- 【効果】  
・若手メンバー（事業者・会社員・学生等）や、子育て世代の女性創業者・経営者達の活動を支援し、若者目線や女性目線のコンテンツ作りの一助となることで、今後、市街地の賑わい創出の中心を担うであろう人材の育成機会を作ります。

### 2 特徴やPRポイント

これまでの取組では、「若手事業者育成型」プロジェクトとして組織形成や人材育成を図ってきました。本事業をきっかけとして、繋がりを構築することができた異業種の人材ネットワークを活かして、短期集中型で効果的な支援を行っていきます。

### 3 その他

- 【実施主体】  
・星川夜市実行委員会 リーダー 木村氏（そば処木村屋）、山田氏（フラワーショップ花松）  
・くままーけっと実行委員会 実行委員長 小久保氏（美容室airy fairy）  
・シェアカフェ事業 運営者 A.A.O（地元建築家ユニット）、コトラボ合同会社 共同運営

※ 資料の有無（ 有 ・ ③ ）

担当者 産業振興部 商工業振興課 担当 主査 小谷 隆幸  
連絡先 TEL 048-524-1111 内線 499



＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



## 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
「総合戦略」住宅リフォーム資金補助事業

### 1 事業概要

#### 【目的】

市内経済の活性化及び市民の居住環境の向上を図るため、市民が市内の施工業者に依頼して行う住宅リフォーム工事のに係る経費の一部を「まち元気」熊谷市商品券で交付します。

#### 【内容】

①補助対象工事：工事費が20万円以上（消費税別）で、市内の施工業者が行う内外装、水回り工事などの住宅リフォーム工事が対象です。

②補助率：税抜き工事費の5%に相当する額（千円未満切り捨て）

③補助限度額：10万円

④補助金は「まち元気」熊谷市商品券で交付します。

#### 【影響・効果】

住宅リフォーム工事の経費を一部補助することにより、市内施工業者の受注の増加につながります。あわせて、「まち元気」熊谷市商品券を交付することにより市内経済の活性化が期待できます。また、本事業を契機として市内の住宅リフォーム工事件数が増加することにより、市民の居住環境の向上も図ることができます。

### 2 特徴やPRポイント

- ・一度補助金の交付を受けた場合でも、経過措置を設けているため、再度申請することができます。
- ・令和元年度から新たにスタートした事業で、既に多くの方にご利用いただいています。

令和元年度実績（令和元年12月末現在）

申請件数：284件

交付決定（見込）額：17,554千円

### 3 その他

※ 資料の有無（ 無 ）

担当者 産業振興部 商工業振興課 担当 魚住、笛木  
連絡先 TEL048-524-1111 内線 467



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等

農地利用最適化推進事業 ～除草支援で遊休農地を有効利用～

## 1 事業概要

### 【目的】

農業者の高齢化や後継者不足等の理由により年々増加している遊休農地（荒廃農地）を解消するため、JAくまがやと連携して荒廃した遊休農地に対する除草対策を推進するとともに、農業委員会が中心となって貸し出し希望のある農地を担い手へと結びつけ、農地の有効活用を図ります。

### 【内容】

JAくまがやが実施している除草・耕耘等の受託事業「アグリサポート」と連携を図り、市の補助金対象となる農地に対して除草費用等の一部（費用の40%以内を1年に限り）を補助します。

- ・補助対象となる農地
  - ①担い手への貸し出しを希望する農地であること
  - ②農業委員会が実施する農地パトロールにおいて、荒廃もしくは荒廃のおそれがあると判断された農地で、除草作業にあたりトラクター装着型草刈機や乗用型草刈機が必要となる農地であること
- ・JAくまがやに対し、除草機器の購入や諸費用の一部を補助します。

### 【効果】

荒廃した農地の所有者には、高齢化や相続等により農地を所有した方も多いため、除草用の農機具類を持たず除草の手立てがない場合が多くあります。このため、本事業の活用により比較的安価に除草を依頼することが可能となり、また、補助対象となった農地を農業委員や農地利用最適化推進委員が担い手農家等にあっせんすることで、遊休農地の解消と担い手への農地の集約をより一層図ります。

## 2 特徴やPRポイント

全国的にも大きな課題となっている「農地の遊休化」を解消するために、自治体とJAが積極的に連携し除草対策に取り組む事業は全国的にも例がない取り組みであるとのことで、昨年度は全国農業新聞等でも取り上げられ、農業委員会業務必携にも先進事例として掲載されました。

多くの農業委員会が農地の遊休化への対策を苦慮している中で、農業委員や農地利用最適化推進委員がこの事業に積極的に関わることで、農業委員会の活動の必須業務である「遊休農地の解消」と「担い手への集積」を進めていきます。

## 3 その他

令和元年12月末現在でJAくまがやによるアグリサポート事業の利用面積は18haを超え、荒廃化が解消した農地の2.5haが担い手により新たな耕作が始まりました。

特に農地中間管理事業実施地区内においては、荒廃化した農地をこの事業により解消することで担い手への集積だけでなく効率の良い耕作のための集約が進みました。

※ 資料の有無（  有 ・  無 ）

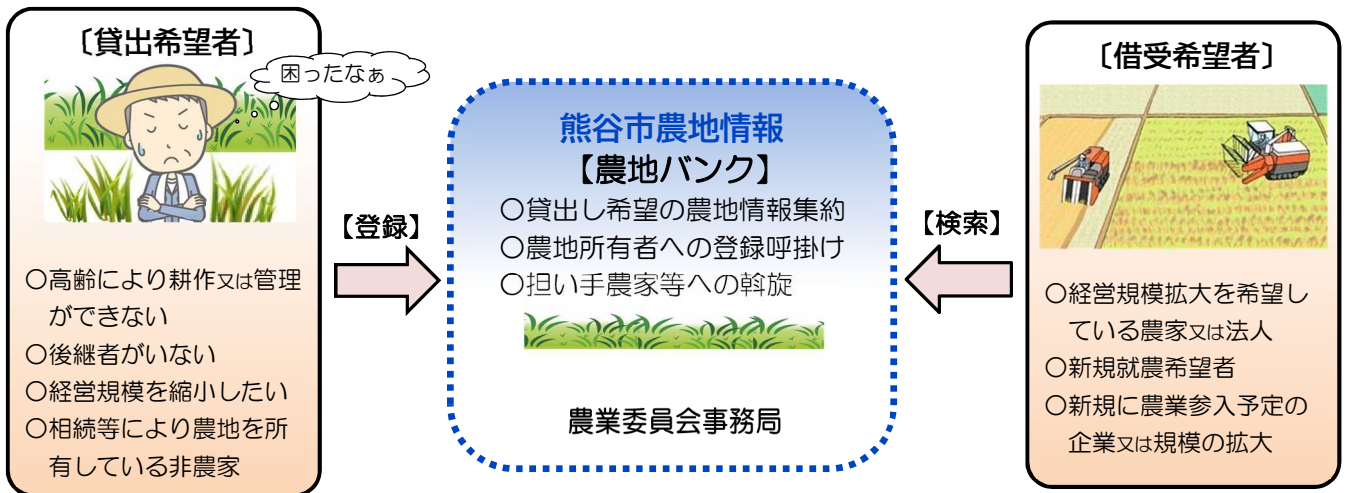
担当者 農業委員会事務局

担当 森田

連絡先 TEL 048-588-1321

内線 318

# 【除草対策事業】 荒廃した遊休農地等の有効活用を支援します！



## 【農地利用最適化推進事業】

〔除草単価表〕 ※市補助金は、下記除草等に掛る費用の40%を交付します。(100円未満切捨て)

10a 当り除草等単価 (10a 当り)	トラクター耕耘 (草高30cm程度まで)	トラクター装着式草刈機 (草高150cm程度まで)	乗用型草刈機(ハンドガイド式) (草高150cm以上)
ほ場整備済農地	6,500 円	11,000 円	20,000 円
未整備農地 又は狭小農地	7,500 円	13,000 円	25,000 円
肩掛式刈払機による除草 (1a 当り)	2,500 円 ※不整形な部分又は畦の除草等、大型機械での除草が不可能な場所		
投棄ゴミ等の 収集、処分費	※JAくまがやの現場確認による見積り		

### 〔市補助金の対象農地及び要件〕

- 農地所有者が、所有する農地を貸し出すことに同意することが必要です。  
〔熊谷市農地情報(農地バンク)に登録すること。〕
  - 農業委員会が実施する耕作放棄地状況調査による結果において、「荒廃」の判定を受けた農地又は、**解消にあたりトラクター装着型草刈機や乗用型草刈機の必要性が認められる農地**であること。
  - 本事業の活用による補助金の利用が初めて又は1年未満であること。  
(市補助金の交付は、1筆につき1年間を限度とします。)
- ※但し、当該事業により利用権設定があった農地については再度補助対象となります。

〔連絡先〕 熊谷市農業委員会事務局 (妻沼庁舎内) TEL: 048-588-9985

## 【農地の除草耕耘等の受託】

### ● JAくまがやアグリサポート事業

- 除草依頼の受付 (JA本店[生産指導課]、各営農経済センター、各支店)
- 現地確認、除草依頼者との調整等
- 除草、耕耘の受託及び農地管理受託
- 熊谷市農業委員会との連携
  - ・市補助金の活用及び運用



※農繁期については、除草作業が出来ないことがありますので予めご了承ください。

〔連絡先〕 JAくまがや 営農部 生産指導課 TEL: 048-524-8721

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業

## 1 事業概要

### 【目的】

聖火リレー及びセレブレーションを行うことで、東京2020オリンピックに対する更なる機運の醸成を図るとともに、世界三大スポーツイベントの一つであるオリンピックを身近に感じてもらい、運営への支援や、感動を味わってもらうことで、スポーツ熱中都市宣言で掲げている「実践」「応援」「協力」の心や体制を育みます。

### 【内容】

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への機運が日に日に高まりを見せているなか、本市でもオリンピック聖火リレーが実施されることが決まり、併せて、リレー当日の最終区間となることから、聖火の到着を祝うセレブレーションを行うことが決定しています。

東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成と、聖火リレーを安全に運営し市民の記憶に残るものとするため、関係団体等との連携を図り聖火リレーに必要な準備と運営支援を行うものです。

## 2 特徴やPRポイント

・埼玉県では、7月7日（火）～9日（木）の3日間聖火リレーが実施され、本市は7月8日（水）の最終区です。

・聖火リレーのルートは、トヨタカローラ新埼玉熊谷中央店前（ラグビーロード沿い）から、ラグビーロード及び熊谷スポーツ文化公園園路を經由、陸上競技場前にぎわい広場（セレブレーション会場）まで、距離は3.1キロ（予定）で、15スロット（予定）となっています。

・聖火リレーの到着を祝うセレブレーションは、県内では所沢市、熊谷市、さいたま市の3市のみで開催され、県北では本市のみ実施されます。

・セレブレーションは、ラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup>の試合が行われた熊谷スポーツ文化公園内のにぎわい広場で開催する予定です。

## 3 その他

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当者 総合政策部 スポーツ観光課 担当 松島・江森・水落  
連絡先 TEL 048-524-1111 内線 349

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
熊谷運動公園管理運営経費

## 1 事業概要

### 【目的】

熊谷さくら運動公園の既存施設の改修や整備を進め、安全性と快適性の向上により満足度を高め、更なる利用者の増加を図ります。

### 【内容】

テニスコートCコート整備工事  
テニスコートトイレ改修工事  
屋内プール中央監視装置更新工事

### 【効果】

テニスコートCコート（6面）を人工芝化し、利用者の拡大に繋げるとともに、老朽化が進んでいるテニスコートトイレのバリアフリー化により、快適な環境整備を実現します。  
また、屋内プール「アクアピア」では、施設を一元管理している中央監視装置の更新を行うことで、利用者の安全を確保するとともに操作性の向上が図られます。

## 2 特徴やPRポイント

テニスコートについては、今回の改修で18面すべてが人工芝となり、全国規模の大会の誘致に繋がることを期待しています。

## 3 その他

テニスコート年間利用者数 75,911人（平成30年度）  
屋内プール「アクアピア」年間利用者数 94,400人（平成30年度）

※ 資料の有無（ 有 ・  無 ）

担当者 都市整備部 公園緑地課 担当 水野  
連絡先 TEL 0493-39-4806(直通) 内線

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

## 事業の名称等

### 総合交通体系整備促進事業

（ゆうゆうバス「くまびあ号」本格運行、高齢者向け路線バス定期券購入補助）

## 1 事業概要

### 【目的】

近年社会問題となっている高齢者ドライバーの免許返納促進対策として、既存のゆうゆうバスの運行に加え、下記新規事業を実施することにより、公共交通の一層の充実を図ります。

### 【内容】

#### ①ゆうゆうバス「くまびあ号」の本格運行（17,400千円）

概要：令和元年10月から12月の3か月間試験運行を行った結果、多数の乗車があり、続行を望む意見が多く寄せられたことから、本格運行を開始します。

#### 試験運行の結果

- ・乗車人数：3,855人、42.8人/1日（7割の便数において6割程度の乗車率。）
- ・車内備え付けアンケートはがきに、約400通の回答。  
回答者の8割以上が、60歳以上の高齢者。  
回答者の約7割が、運転していない方（不所持、自主返納等）  
自由記述欄への、便数、ルート、時刻等の要望多数。

→ こうした御意見を生かしながら、見直しを行ったうえで、本格運行を開始します。

#### ②路線バスの高齢者向け定期券の購入補助事業（5,400千円）

概要：市内路線バス事業者が、令和2年度中に販売開始を予定している高齢者向け路線バス定期券のうち、市内在住の免許返納者の購入分に対し補助を行います。

- ・高齢者向け路線バス定期券：高齢者、免許返納者のお出かけ機会創出のため、市内路線バス事業者が、新たに販売します。（制度の詳細は検討中。）
- ・現在、朝日自動車㈱グループで販売し、好評を得ている共通学生フリーパスに準じたものになるよう、現在詳細を検討しています。
- ・『共通学生フリーパス(発売中)』32,000円/6月（例：熊谷駅～妻沼聖天山前 片道480円の3月定期券が通勤60,730円、通学48,420円であることと比較しても非常に安価です。）
- ・市で購入金額の1/3を補助します（対象：免許返納者）  
仮に共通学生フリーパスと同額として計算すると、  
32,000円×2/3≒21,000円  
週2回利用、6か月で96回乗車としても、  
21,000円÷96回≒219円 安価なうえ、小銭の用意が必要ない点もメリットです。

## 2 特徴やPRポイント

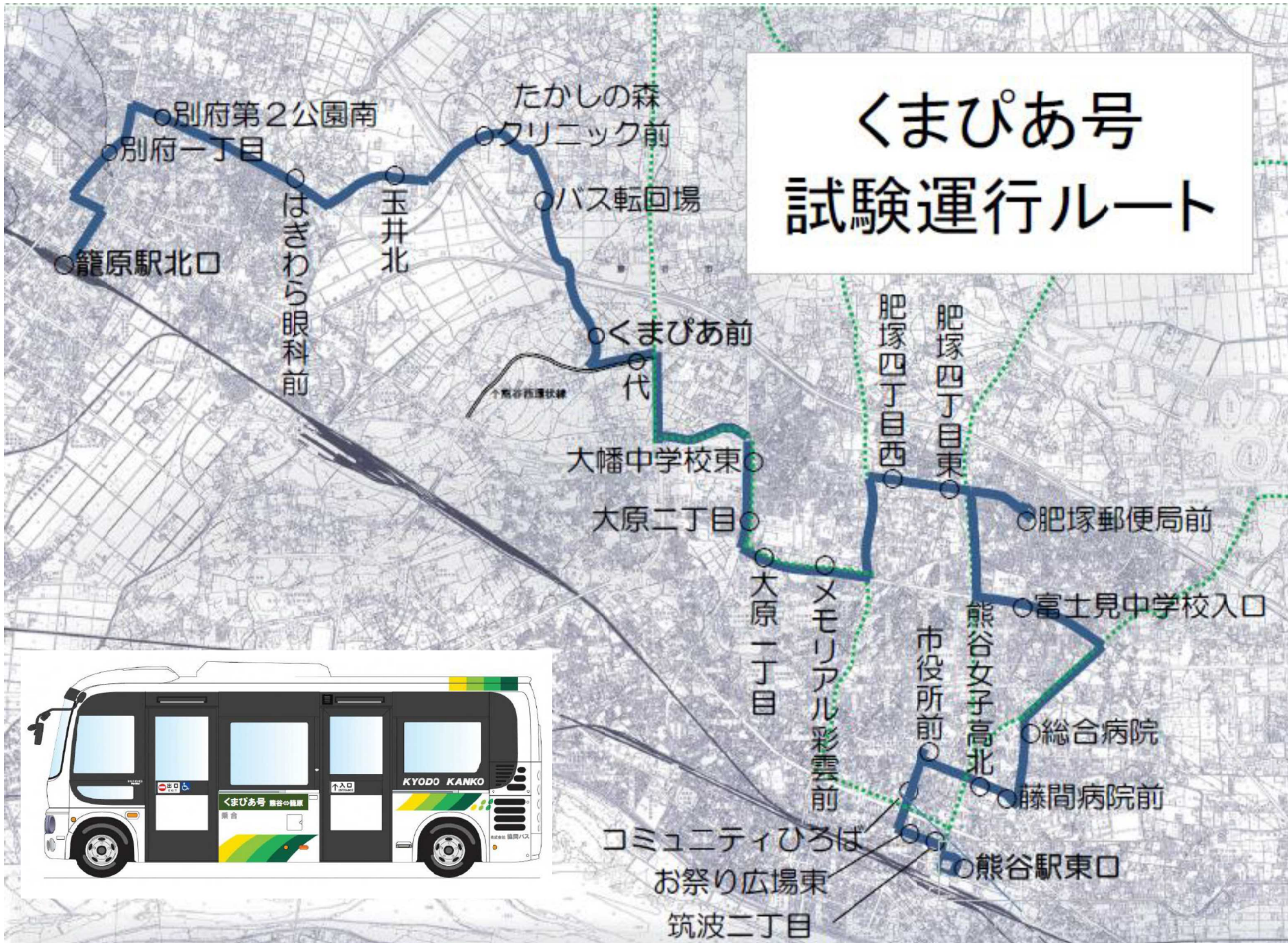
路線バスの沿線地域には定期券補助、路線バスのない交通不便地域にはゆうゆうバスの充実を図ります。本市では路線バス網が充実しており、こうした公共交通と、市内循環バスの両立による、高齢者の移動支援、免許返納対策をトータルに行っていきたいと考えています。

※ 資料の有無（  有 ・  無 ）

担当者 総合政策部 企画課 担当 西村  
連絡先 Tel048-524-1111 内線 215



# くまぴあ号 試験運行ルート





# 朝日自動車グループ 「共通学生フリーパス」

これ1枚で朝日自動車グループ5社※1の全路線※2が乗り放題！！

※1…朝日自動車(株)・川越観光自動車(株)・阪東自動車(株)・茨城急行自動車(株)・国際十王交通(株)の5社でご利用いただけます。

※2…『別紙』に記載する路線を除きます。

※ご購入の前に必ず以下の内容をご確認下さい。

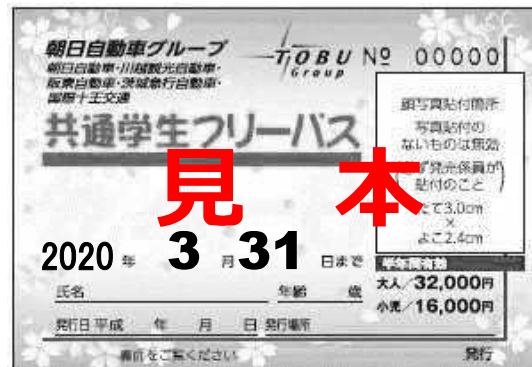
## 【発売金額】

中学生・高校生・大学生

半年定期：32,000円

小学生以下

半年定期：16,000円



## 【発売券種・通用期間】

半年定期：2019年10月1日～2020年3月31日

※お支払いは現金のみとさせていただきます。

## 【購入時に必要なもの】

### ①証明写真

運転免許証サイズ(脱帽・上三分身)/たて約3.0cm×よこ約2.4cm

※素顔がはっきり分かる写真をご用意ください。

②通学証明書または通学定期券発行控えのある学生証を持参のうえコピーをお持ち下さい。(発売窓口ではコピーいたしかねます。)

※学校指定の通学証明書の書式がない場合は、購入申込書の所定欄に記入をして頂き、学校印を押したもので可いたします。

①、②の2点がそろわない場合は発行をいたしかねます。

## 【発売期間】

■2019年9月17日～2019年10月31日

※購入の時期に関わらず、通用開始日は2019年10月1日となります。

## 【お問い合わせ】

朝日自動車株式会社

越谷営業所 ☎048-970-5170・菖蒲営業所 ☎0480-87-2161・加須営業所 ☎0480-61-7330

杉戸営業所 ☎0480-34-8001・久喜営業所 ☎0480-24-3902・本庄営業所 ☎0495-21-7703

太田営業所 ☎0276-48-3626・境営業所 ☎0280-87-0780

川越観光自動車株式会社

森林公園営業所 ☎0493-56-2001

阪東自動車株式会社

我孫子営業所 ☎04-7185-2771

茨城急行自動車株式会社

松伏営業所 ☎048-992-0031・野田営業所 ☎04-7122-1595・古河営業所 ☎0280-33-0787

国際十王交通株式会社

熊谷営業所 ☎048-521-3560・伊勢崎営業所 ☎0270-23-5244

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



# 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
庁舎Wi-Fi環境整備事業

## 1 事業概要

### 【目的】

市役所本庁舎事務棟及び議会棟並びに各行政センターにWi-Fi環境を整備し、災害発生時の情報通信手段の確保を図るとともに、行政事務及び行政サービスの向上に活用します。

### 【内容・効果】

防災拠点となる市役所本庁舎事務棟及び各行政センターにWi-Fi環境を整備することで、災害発生時に携帯電話等のキャリア回線が利用できない場合における情報通信の手段を確保し、災害情報の受発信を可能とします。

平時には、マイナンバーカード申請補助業務用の回線として使用するほか、タブレット端末等による多言語通訳など窓口業務のサービス向上に活用する際の回線とするなど、基本的には業務利用を目的に利用します。

ただし、災害発生時には回線の一部を市民に開放し、利用していただくことも想定しています。議会棟については、本会議や委員会等においてタブレット端末を活用した運営が実施されることから、途切れることのない通信環境を確保するため整備します。

### 【経緯】

熊谷市情報化推進計画・官民データ活用推進計画の施策「公共施設等へのWi-Fi設置の拡充」に基づき、市民の利便性向上、大規模災害発生時の安否確認等のライフラインとしての活用など、事業ごとの必要性及び費用対効果の検証を行った上で、設置を検討し拡充することとなっています。

## 2 特徴やPRポイント

災害発生時に開放する市民用のWi-Fi回線と業務用のWi-Fi回線は、論理的に分離する設定とし、アクセス権限も厳重に管理することから、情報が混信することはありません。

## 3 その他

Wi-Fiアクセスポイント機器設置予定箇所

本庁舎事務棟	各階
各行政センター	1・2階
議会棟	議場及び各会議室等

※ 資料の有無( 有 ・  無 )

担当者 総合政策部 情報政策課 担当 大野  
連絡先 TEL 048-524-1111 内線 490

＜速報＞  
令和2年度当初予算(案)概要  
令和2年2月13日発表



## 熊谷市 記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等  
市民課総合窓口の業務委託化

### 1 事業概要

#### 【内容】

効率的・効果的な市民サービス提供のため、平成28年3月にワンストップサービス導入のための総合窓口化に合わせ、フロアマネージャーを配置した窓口案内や申請書記載補助等の業務を委託により開始しました。

令和3年1月から、市民サービス向上のため、委託内容を住民票の写しや印鑑証明書などの証明書発行・交付の窓口業務へ拡大します。

### 2 特徴やPRポイント

○特に窓口の混雑する3月～4月や休日・祝日の翌日、平日10時～14時の時間帯など、来庁者の集中する時間に合わせ配置人員を調整するなど、民間ならではの対応により、待ち時間を短縮し、市民サービスの更なる向上を図ります。

○専門の知識を有し、接遇の教育を専門に受けた民間人材の配置により、さらに丁寧な窓口対応を図ります。

### 3 その他

※ 資料の有無（ 有 ・  無 ）

担当者 市民課 担当 小暮  
連絡先 TEL 048-524-1111 内線 265